

縫製工場と新ビジネスモデル

マッコニーと企画、オートクチュールで

北京中心街のモールに新業態
「ジーフェン・ライフ・スクエア」



**デザイナーブランドの
ジーフェン・ファッシュョン**



北京で開かれた中国国際ファッションウィークで「エムスクエア」と「ジーフェン」の17年春夏物を発表（右は謝社長）

若い客層向け新ブランドや生活提案

ジーフェン・ライフ・スクエアの一号店は東京・銀座。今は20~30代の女性向け新ブランド「エムスクエア」のほか、「ジーフェン・バイ・フランキー」「ジーフェン・バイ・フランキン・ショ」といった婦人服に加え、欧洲などから輸入したティカットやアロマ、インテリア雑貨、収納などを取り扱うライフスタイルを提案する。（謝社長）

ジーフェン・ライフ・スクエアの一号店は東京・銀座。今は20~30代の女性向け新ブランド「エムスクエア」のほか、「ジーフェン・バイ・フランキー」「ジーフェン・バイ・フランキン・ショ」といった婦人服に加え、欧洲などから輸入したティカットやアロマ、インテリア雑貨、収納などを取り扱うライフスタイルを提案する。（謝社長）

重複にならない」と、取り組みの背景を語る。

パソコン上で試着できるソフト導入

オートクチュールでは採用されたデータと差つき、パソコン上で仮想の試着ができるソフトを導入した。いったんデータができないがされば来店しなくとも端末などでデータを見る。ジーフェンもマサニは「縫製工場だからでは他がないが、ソフトラの融通が

秋冬季は4種類でスタート。新ソフ트を使ったオートクチュール

は80店あるジーフェンの旗艦店

一の客層を広げる考え方だ。今

に順次広げ、全店導入する計画。ジーフェンは現在世界11か国

が直営店であり、9万人のマ

I.P.顧客の品質を確保する。

ジーフェン・ライフ・ス

クエアは北京での進出を計

めた後、全国主要都市のシ

リピッピングモールに出店

し、2年で約50店舗ある計

中国のデザイナーブランド、北京豈翁時装設計（ジーフェン・ソフアッシュン）は、高級婦人服製造のマッコニーホールディングスへ新たな取り組みを始めた。11月1日は北京・東部新天地に出た新業態店「ジーフェン・ライフ・スクエア」で、若い女性を狙った新ブランド「エムスクエア」を発売したが、マッコニーに所属するデザイナーが専属で企画を担当。またオートクチュールのための新たなソフト商店内に導入し、生産をマッコニーが担う、デザイナーブランドとメーカーが組んで新たなビジネスモデルの誕生を目標とする。